

南房総捕鯨伝承施設～長性寺（ちょうしょうじ）ほか～

千葉県 / 千倉町



古来からこの地方の住民には鯨は霊獣とされており、明治29年（1896年）当時に鯨を捕獲した時、鯨は神から授かった大切な恩恵であると住民は思い、鯨の肉部分については住民が食用として分配した。しかしこの鯨を丁重に扱わなければ重大な災いがあるのではないかと思った住民達が長性寺住職と相談したところ、この鯨を丁重に供養しようということになった。そこで肉部分以外の骨等を埋葬しようとしたが、骨の量は膨大で住民に苦勞があるので鯨の中心的部分である心臓部を埋葬し供養することとなった。そして心臓部を埋葬するために長性寺境内の供養塔『鯨塚』を建立し手厚く供養した。今現在、『鯨塚』は住職及び檀家の方々により大切に管理されており、千倉町の鯨の歴史を今後も語り続けていく。

TOPICS

- ・千倉町祭礼 7月第2週土日 開催
- ・特産品：くじらのたれ、干物、アワビ、サザエ等貝類。冬には切花の露地栽培。
- ・遊歩百選のコース上に長性寺があり冬場には花畑が広がり色とりどりの花が満開となる。
- ・平成18年3月20日に合併して「南房総市」となる。

お問い合わせ先

南房総市千倉支所地域事業課

TEL / 0470-44-1112

【交通】

バス / JR千倉駅から15分

